

和菓子とともに暮らす

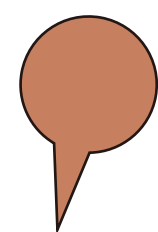


信州大学建築学科3年 廣瀬駆

POINT
01

周辺調査

旧越家住宅付近には昔からの和菓子屋が多く存在した。
右に示した以外にも越家住宅付近に和菓子屋が存在する。



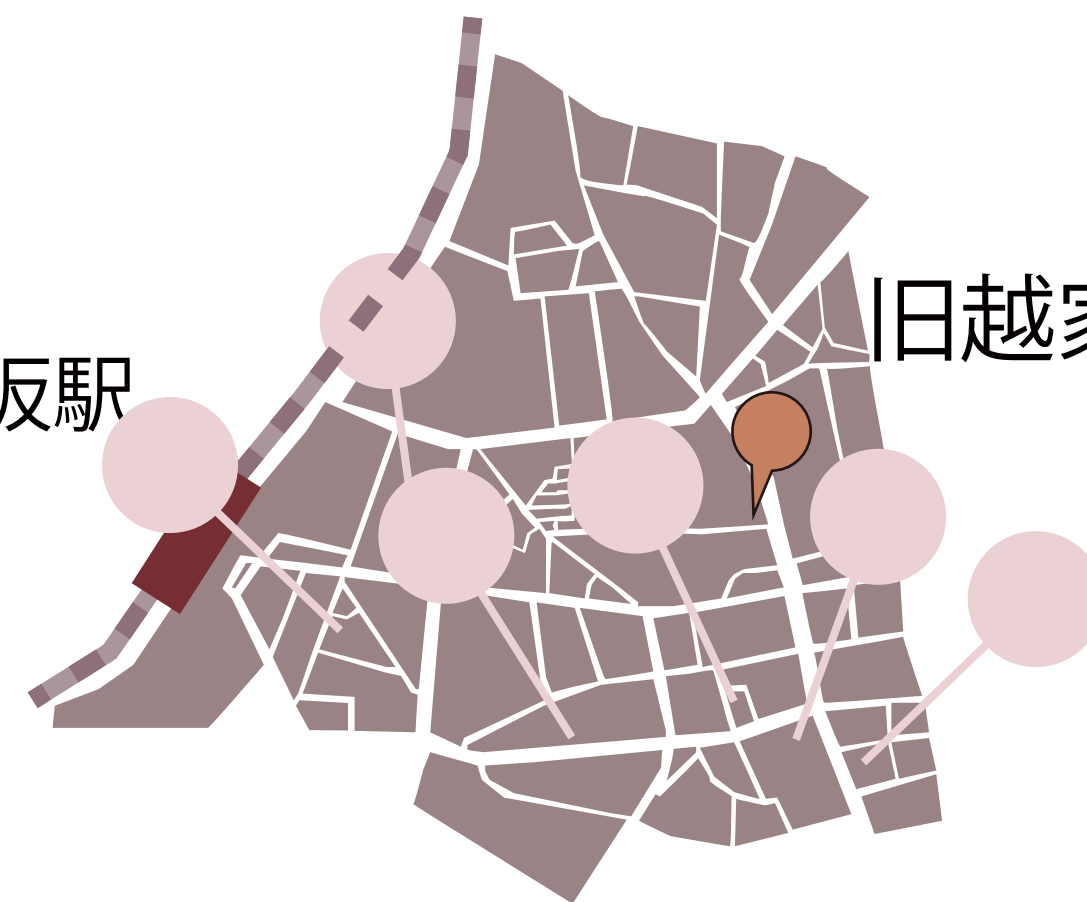
旧越家住宅



和菓子屋

須坂駅

旧越家住宅



POINT
02

和菓子文化の現状

洋菓子の普及



洋菓子の多様化と手軽さが和菓子に対する関心を

ライフスタイル



和菓子は特別は場面でしか選ばれなくなった

伝統の理解不足



若者の理解が薄く、無意識に遠ざけている

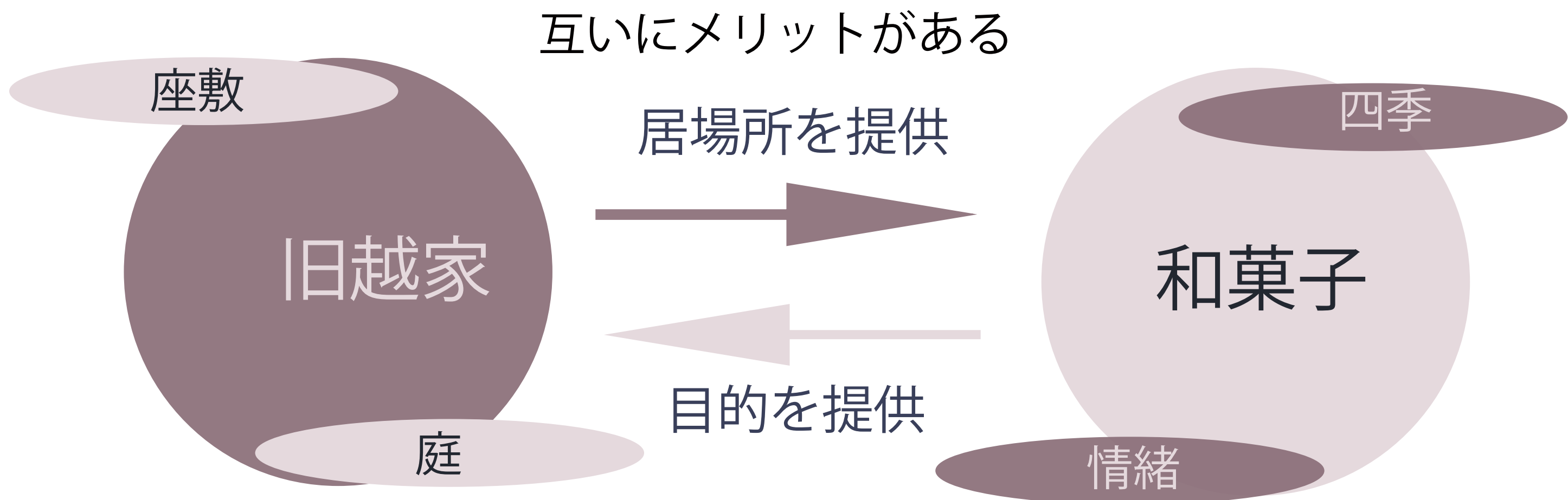
1 設計趣旨

本提案では旧越家住宅を和菓子工房兼カフェを併設した店舗一体住宅に改修し、まちに開けた居場所を提供する。



2 旧越家と和菓子

旧越家に和菓子の要素を組み込むことは双方にメリットがあり、旧越家住宅にあるきれいな座敷飾りや四季を感じられる庭園は和菓子を楽しむ場所として適している。



3 和菓子カフェによる影響

01

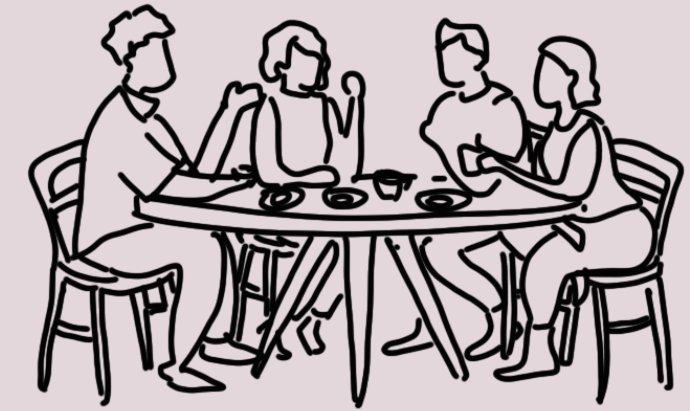
カフェを併設し、
居場所の提供



カフェを併設することで、再生後の
旧越家がまちの人たちの居場所となる。

02

和菓子を気軽に
楽しむ



まちの人たちが和菓子に触れる機会が増え、まちの人たち
にとって和菓子が身近になる。

05

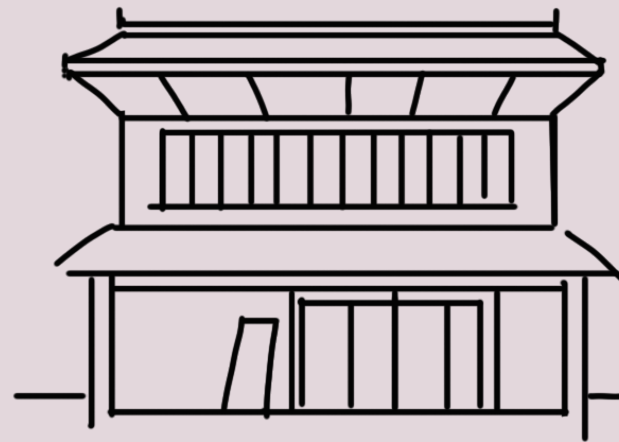
和菓子文化で街
がにぎわう



和菓子カフェを中心に和菓子
文化で賑わいが生まれる。

04

街の和菓子屋
が活性化する



須坂のまちにある
和菓子屋が活性化する。

03

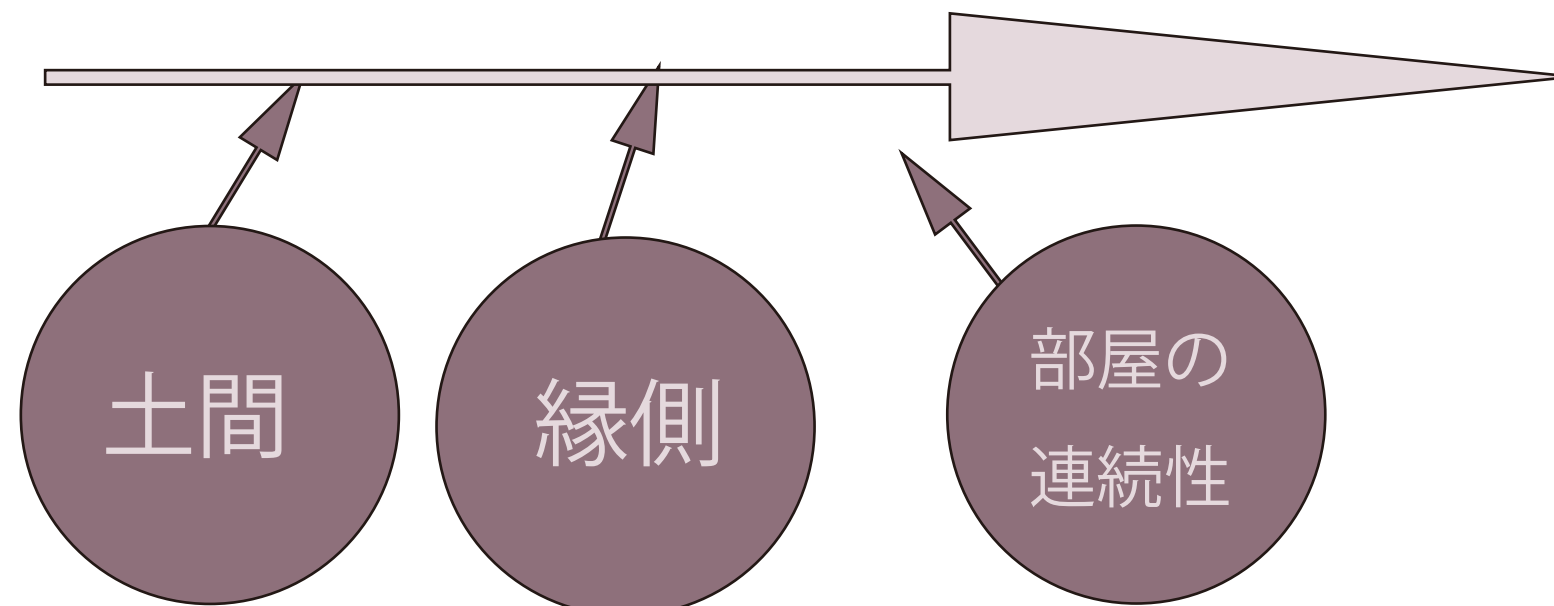
街に和菓子文化
が普及



まちのひとたちに和菓子が日
常的に楽しまれる。

旧越家住宅では昔ながらの建築操作が残っている。今回の再生設計では旧越家の建築操作的な良さを挿入することで現代と過去の融合を図る。

現代の
ライフスタイル



旧越家の良さ

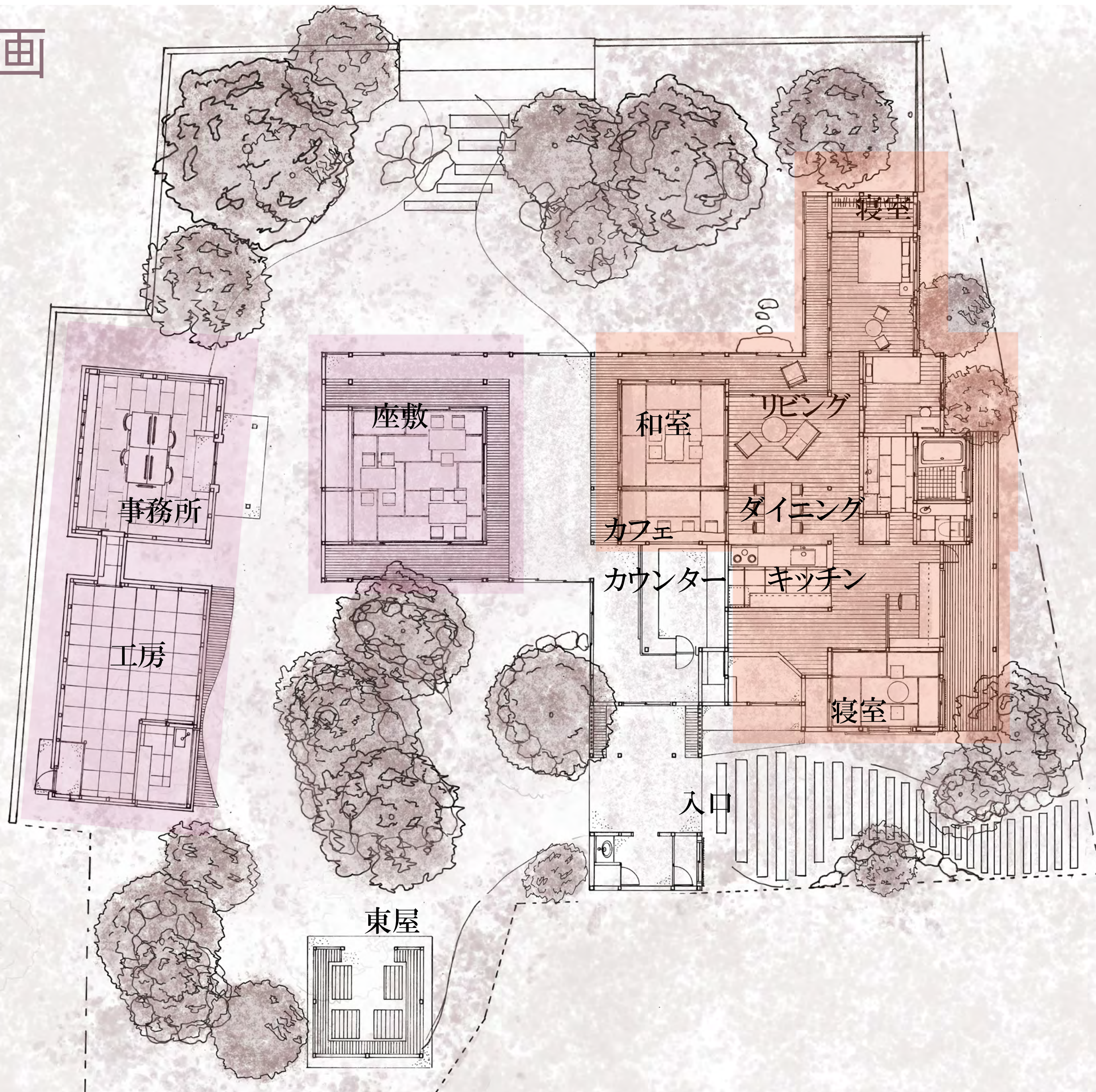
雰囲気や情緒を
継承した住宅に

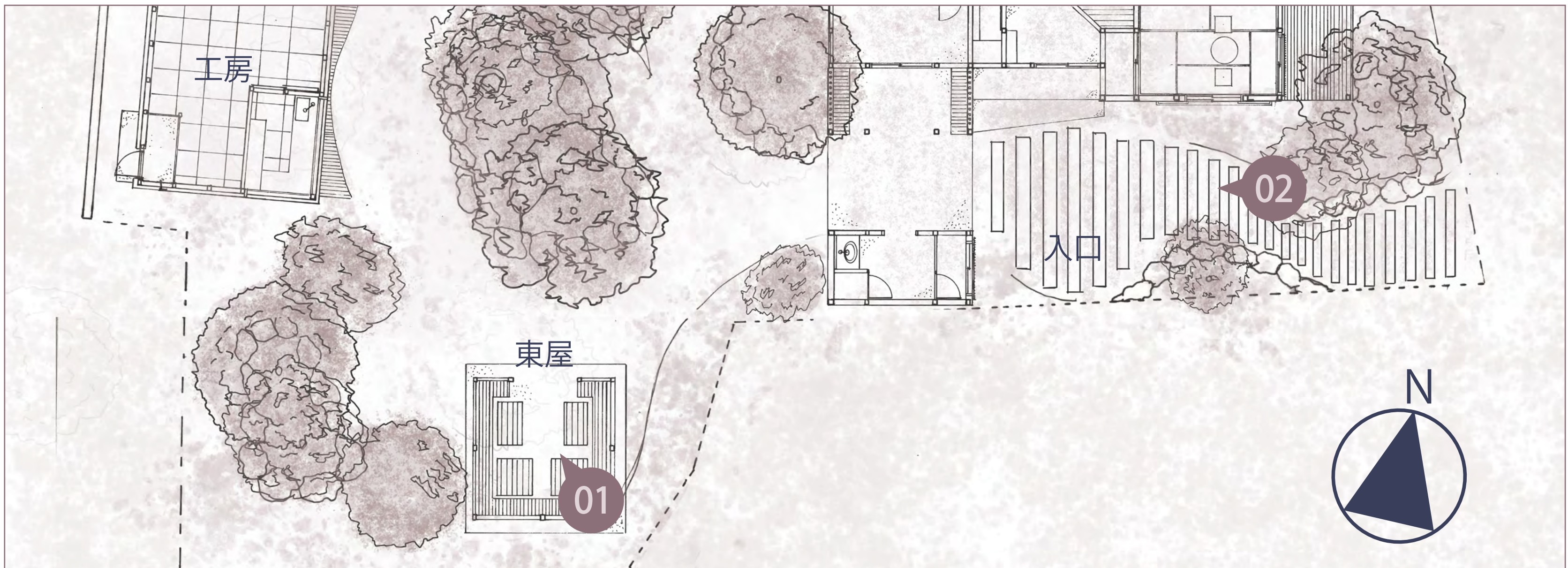


平面計画

店舗部分

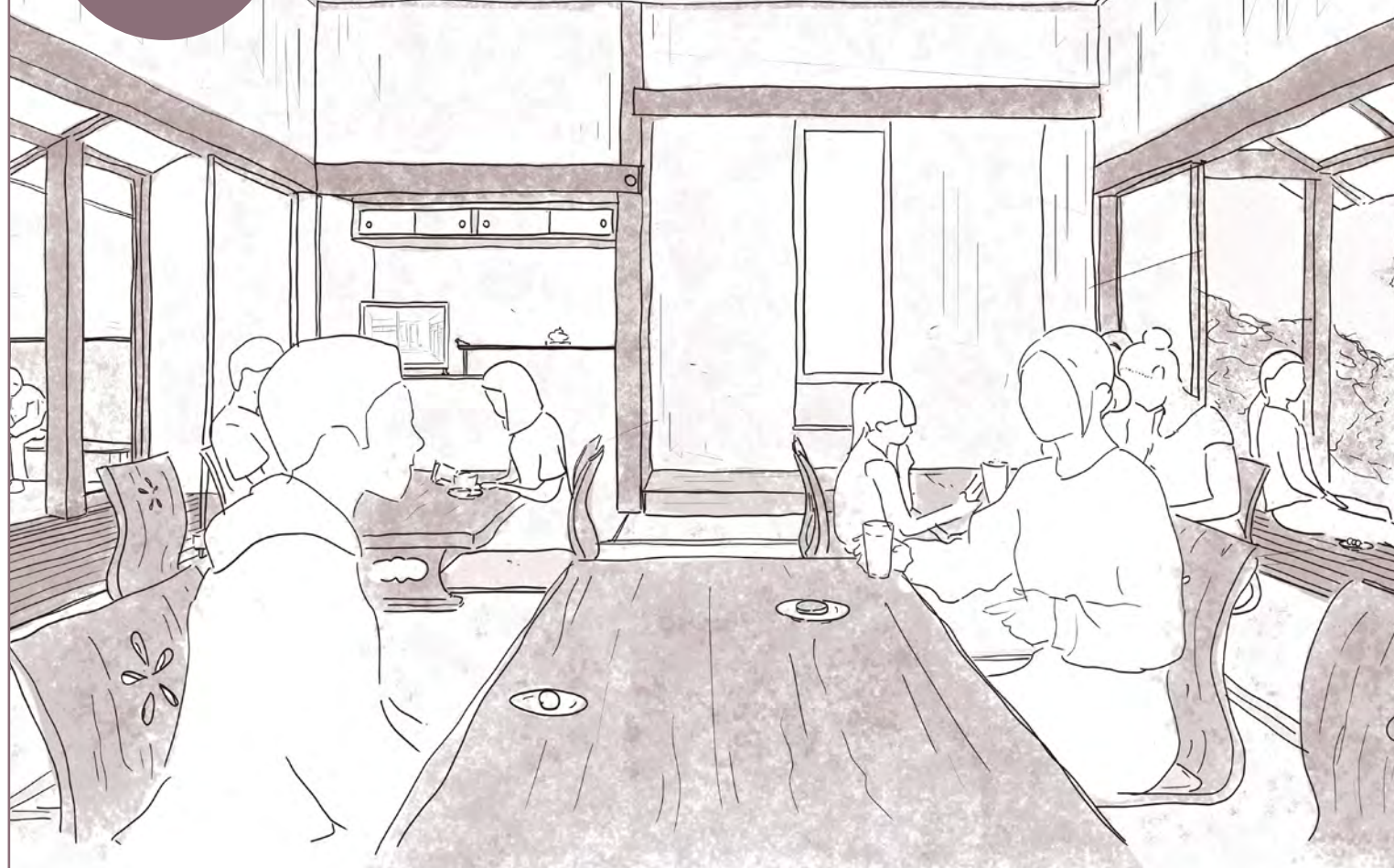
住宅部分





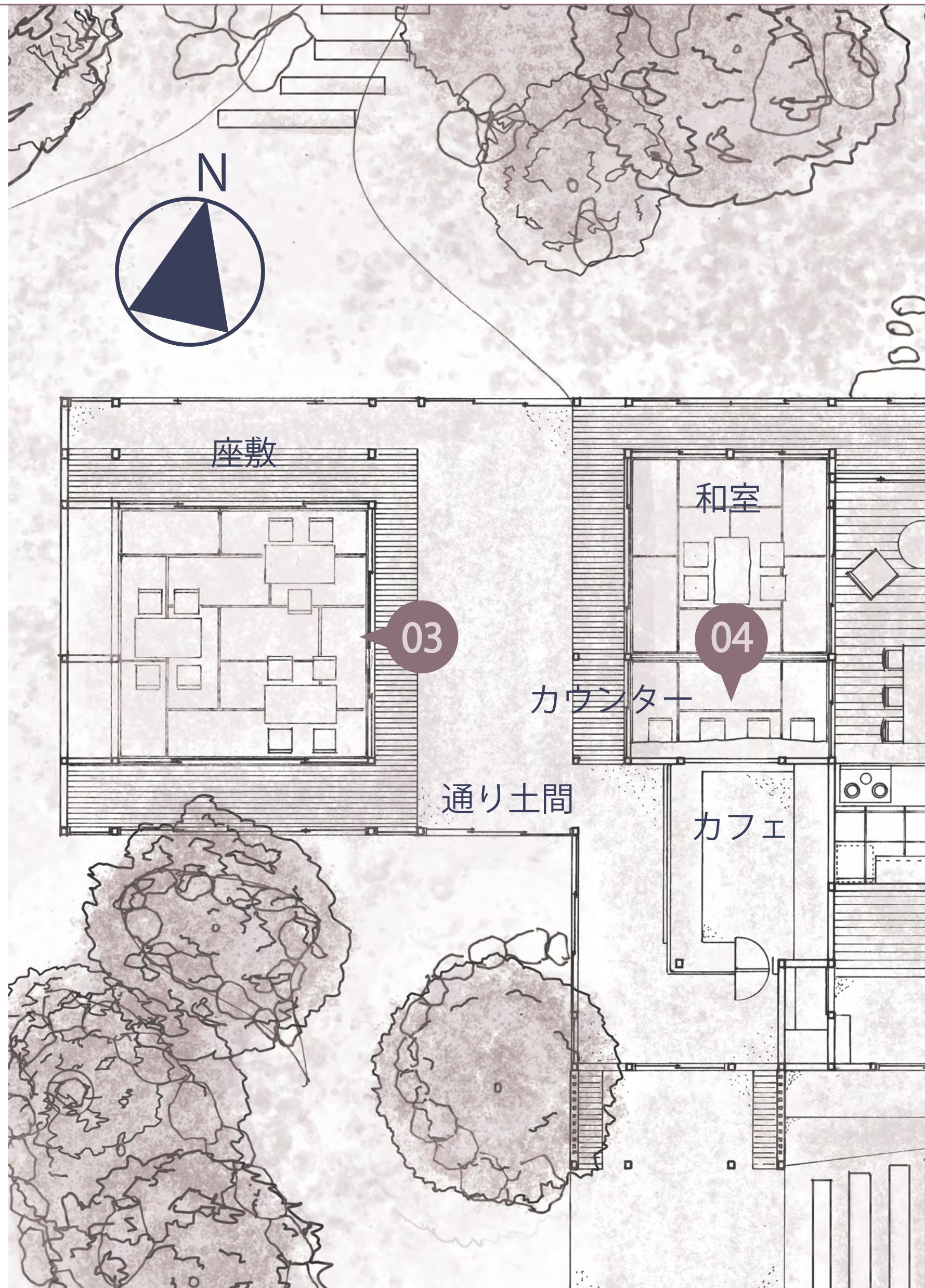
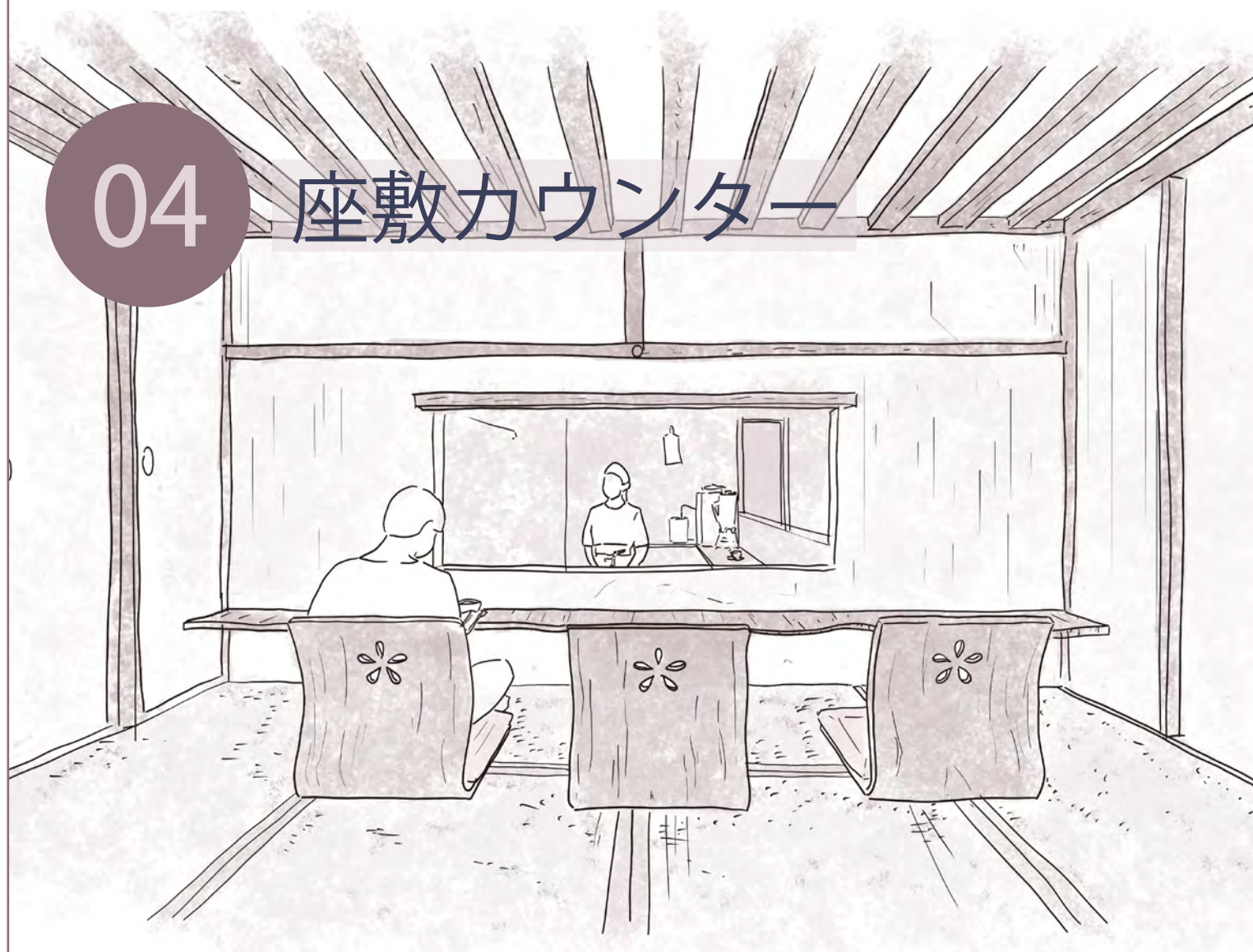
03

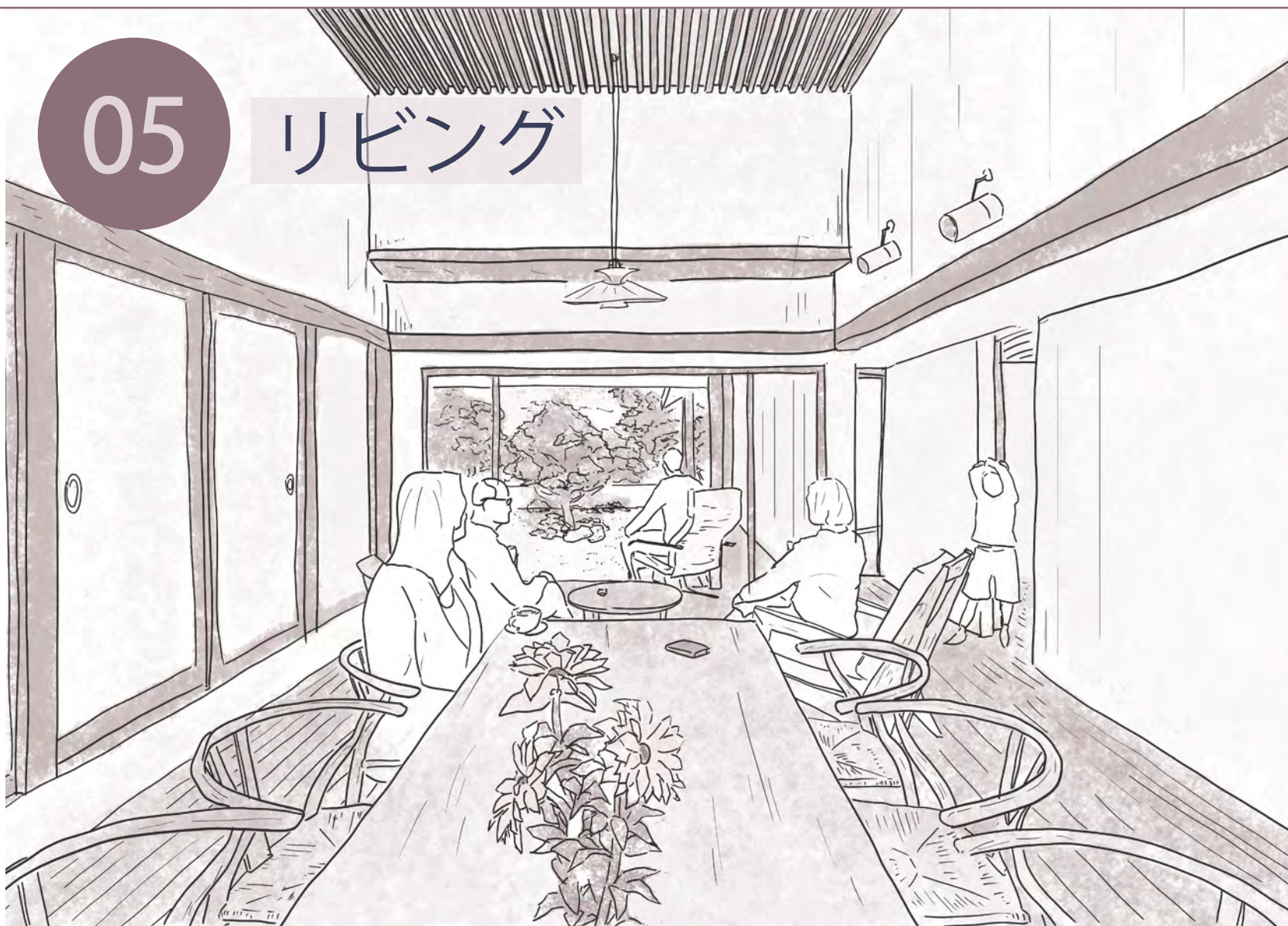
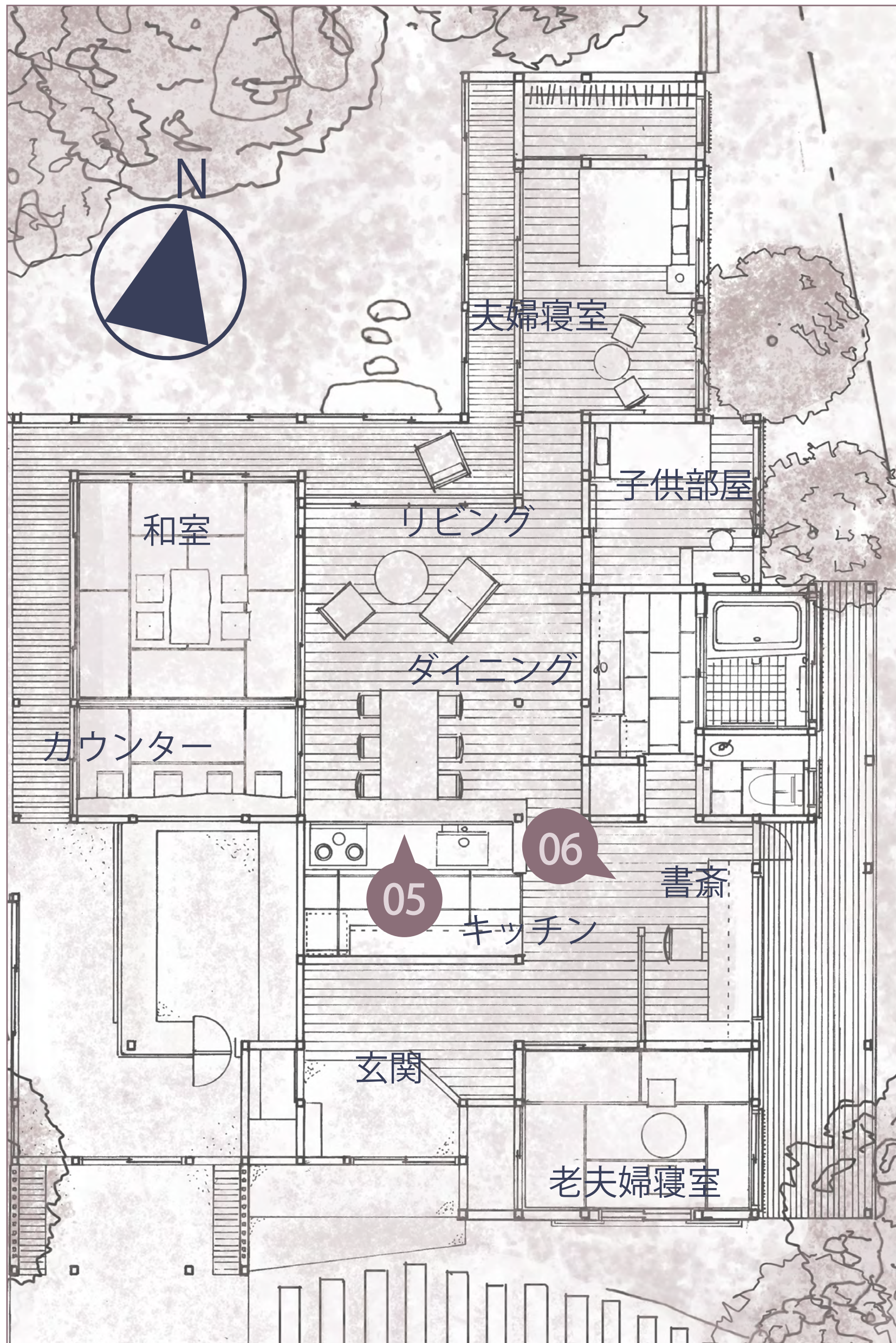
奥座敷



04

座敷カウンター





ご清聴ありがとうございました

